

政策の風『りんどう』

第11号 発行 令和5年9月12日



県歯連盟 3期目の伊藤執行部

「生涯を通じた歯科健診」に向けた取り組みの推進に向けて！！



熊本県歯連盟役員です。よろしくお願ひいたします。(任期：令和5年7月～令和7年6月)

- 3列目 高木理事（菊池郡市） 席谷理事（阿蘇郡市） 福嶋理事（荒尾市） 橋口理事（熊本市）
- 2列目 小野常任理事（熊本市） 新名理事（人吉市） 小田理事（天草郡市） 鬼塚理事（水俣・芦北郡市） 椿常任理事（熊本市） 清村理事（上益城郡）
- 前列 宇治常任理事（熊本市） 鶴田副理事長（八代） 牛島理事長（熊本市） 伊藤会長（菊池郡市） 小島副会長（熊本市） 三苫監事（熊本市） 安田監事（玉名郡市）

熊本県歯科医師連盟 会長挨拶



会長 伊藤 明彦

日頃は連盟活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。今期、3期目の連盟会長を拝命し身の引き締まる思いでございます。新役員とともに、来る選挙に向け日歯連盟と協力しながら最大限の努力を致します。また、連盟活動がより活発化するよう、今期より広報委員会と選挙対策委員会を設置いたしました。平時の対策が重要になって参ります。選挙直前の動きでも票集めにはなかなか結びつかないのが現状ですので、平時からの広報活動や選挙体制を構築して参ります。

国民、県民の健康を歯科の立場から訴え、我々が理想とする歯科医療を促進していくためには政治と向き合っていかなければなりません。その中では「数」がどうしても必要になってきます。連盟員の数を減らさない、そして増やしていく、そして強固な組織を作っていくことで、我々の理想とする歯科医療が提供でき、引いては県民のため、本会会員のために繋がります。

現在、自民党県連とは良い関係が築けており、「歯と口腔の健康議連」を作っていただきました。昨年は「国民皆歯科健診の実現を求める都道府県議会からの意見書」を全国で最初に衆参議員議長等へ送って頂きました。今では全国各地の都道府県議会、市区町村議会から意見書が提出されています。

連盟員の皆様には「健康長寿は“歯”から」のために何卒ご協力を心よりお願い申し上げます。再任のご挨拶とさせていただきます。

歯科口腔勉強会にて牛島理事長が講演

5月8日（月）、衆議院第二議員会館において「熊本県における後期高齢者の歯科口腔健診結果と疾病状況の関連性の分析」についての講演を行った。奥歯の噛み合わせの有無や歯周疾患の状況、口腔機能の低下などが全身疾患等と深く関連しているデータを示された。

山田宏参議院議員が座長を務めており現在78人の国会議員が所属している。今回の勉強会には58人と多くの議員の参加があり、多くの国会議員から鋭い質問もあった。データを基に生涯を通じた歯科健診に繋げられるように今後も協力していきたい。



議員会館で講演する牛島理事長

熊本県議会に歯科議連「歯と口腔の健康議連」が設置

会長：前川 收 幹事長：藤川 隆夫

令和5年8月10日現在

熊本市支部	岩下 栄一	委員
	藤川 隆夫	幹事長
	橋口 海平	幹事
	松村 秀逸	委員
	高島 和男	委員
	竹崎 和虎	委員
	南部 隼平	委員
	堤 泰之	委員
	杉蔦 ミカ	委員
宇土郡市支部	西山 宗孝	幹事
玉名郡市支部	内野 幸喜	幹事
	坂梨 剛昭	委員
	城戸 淳	委員
山鹿市支部	淵上 陽一	幹事
菊池郡市支部	前川 收	会長
	高木 健次	幹事
	中村 亮彦	委員
	池永 幸生	委員
	斎藤 陽子	委員

阿蘇郡市支部	河津 修司	幹事
	岩本 浩治	委員
上益城郡市支部	増永慎一郎	幹事
下益城郡市支部	末松 直洋	委員
	吉田 孝平	委員
八代支部	坂田 孝志	幹事
	高野 洋介	委員
水俣・芦北郡市	吉永 和世	幹事
	荒川 知章	委員
人吉市支部	溝口 幸治	幹事
球磨郡支部	松田 三郎	幹事
	緒方 勇二	委員
天草郡市支部	池田 和貴	幹事
	山口 裕	委員
	楠本 千秋	委員
	西村 尚武	委員

36名による歯科議連「歯と口腔の健康議連」を熊本県議会に設置して頂きました。生涯を通じた歯科健診の実現に向けて地方より声をあげて参ります。ご尽力を頂きました前川自民党県連会長をはじめ自民党県連の皆様へ厚く御礼申し上げます。

自由民主党熊本県支部連合会党大会・政治セミナー開催

【地域の声で、新たな日本へ】

6月3日（土）13時30分より熊本ホテルキャッスルにて県連大会・政治セミナーが開催されました。県連大会では、前川収会長が4期目の続投が決定し、会長より役員が指名されました。前川会長より「常在戦場、いつ解散総選挙があってもきちんと支えていける体制をさらに強く作っていかねばならない」「国会議員の選挙は我々が支えて戦う」という意思を強く持ちながら今後の様々な戦いにしっかりと対応していきたい」と再任の意気込みを語られた。

会長 前川収 / 幹事長 松田三郎 / 総務会長 坂田孝志 / 政調会長 吉永和世

ネット広報戦略委員会委員長（※） 池田和貴 / 党勢拡大戦略委員会委員長（※） 溝口幸治 （※は新設）

また、15時から政治セミナーが同ホテルで開催され、党大会での承認事項の発表、会長挨拶、県連所属の国会議員を代表して坂本哲志衆議院議員が挨拶された。その後、自民党本部の茂木敏充幹事長が講演を行われた。茂木幹事長は、衆院の解散について「選挙のタイミングは私も関心がある。少なくとも今年秋に折り返し点を迎える。常在戦場は間違いない」との認識を示された。また、「自民党は保守政党であると同時に、一番の改革政党でなければならない。そうした姿勢を示すことが支持につながる」と強調された。少子化対策にも言及し「安定財源の確保には、どうしても数年はかかってしまう」と理解を求められ、さらに菊陽町に建設が進められている台湾の半導体製造大手TSMCの新工場について、「工場周辺に必要なインフラはしっかりと整備していかねばならない」と指摘。「地下水の問題への対応や空港の機能強化など国としてしっかりと後押しをしていきたい」と話した。

次に政治評論家の田崎史郎氏による講演が行われ、「岸田政権の行方～日本政治の舞台裏」と題して、今後の政局について講演された。ご自身が岸田総理と話された内容や故安部元総理との会食時の話など講演された。解散についても触れられ「このまま来年9月の総裁任期まで解散しないことは考えられない。」と話した。

統一地方選も終わり、次の決定している選挙は県知事選、来る解散総選挙で県民の興味も増えているなか、チーム熊本が更に強固なものになる有意義なセミナーとなった。



県内各地から各議員、市町村長、交友団体が多数参加



県関係国会議員による国政報告



蒲島郁夫県知事による来賓の挨拶



前川収県連会長による再任の挨拶



自民党本部 茂木敏充幹事長による講演



政治評論家 田崎史郎氏による講演

健康は、健口から。



日本歯科医師連盟顧問
参議院議員 山田宏

山田宏 後援会



本人入会用



紹介用

歯科界みんなの笑顔のために！



日本歯科医師連盟顧問
参議院議員 比嘉奈津美

比嘉奈津美 サポーター



本人入会用



紹介用

政治活動を応援しましょう。是非ご入会をお願いします！